

別紙-2 YYYYY年度(令和Y年度)第 回 総合防災訓練シナリオ～大規模地震発生⇒火災発生ケース(訓練マトリックス表の③)

日時:YYYY年MM月DD日 HH:MM~HH:MM(反省会 AAA会議室 HH:MM~HH:MM)

訓練概要～大まかに下記の項目を記載

- ・概略のスケジュール
- ・発災場所
- ・発災内容
- ・概略のシナリオ

- ・発災職場、現場本部、現地対策本部の3つに分けて記載
- ・防災部隊の各班・係がどんな事をするのかを各列に記載

防火管理者

公設消防役	
現地チェッカー	
本部チェッカー	

天候	
風向	
風速	

	時間 (目安)	状況	担当	発災現場/職場対応		現場本部		現地対策本部		
地震避難訓練	10:00~	一次避難	各職場	各職場単位で人員点呼				事務局	(場内放送例)震度6、300ガル	
		二次避難	各職場	二次避難場所へ移動 人員点呼結果を緊急対策本部へ報告				本部員	自動招集	
									各職場からの人員点呼結果確認	
火災発生 緊急対策本部及び 現地対応訓練	10:30~							事務局	場内放送例:火災報知器No.〇〇〇が鳴動しました。詳細は調査中です。繰り返します...	
	10:40~	詳細調査	発災現場	火災報知器No.より現場を確認 ⇒火災を覚知して119番通報 ⇒火災が発生して119番通報した事を場内放送		部隊員	自動招集	本部員	自動招集	
	10:50~	公設消防到着				自衛消防隊	初期消火活動(周囲の冷却等)	消防説明者	現場からFAXされたチェックリストで公設消防へ状況を説明	
	11:00~	公設消防入場				伝令・無線班	現場へ案内			
				各職場	現場の緊急処置		現場本部長 消防技術説明者	現場の状況を説明		
								現地対策本部長	情報収集を各班・各係に指示	
				各職場	現地指揮所の指示に従って現場の安全処置		各防災部隊	公設消防と連携して消火活動 随時、緊急対策本部へ状況を報告		
						現地技術班	本部と連絡を取りながら消火戦略を検討	技術班	図面やプラントデータに基づいて処置を検討	
						工作班	現地指揮所の設置、各種防災備品の準備	総務班	本社主管部署への連絡	
						救護班	けが人等が発生した場合の搬送	総務班	外部の官庁へ速やかに連絡	
						自衛消防隊	公設消防と連携して消火活動~メインは周囲の冷却消火	警戒班	事業所の門から入ってくる部外者の整理	
							公設消防	鎮火確認		
							現場本部長	緊急対策本部へ鎮火を報告		
								現地対策本部長	訓練終了の指示	